

※このメールマガジンはMSゴシック等の等幅フォントでご覧ください。

★もくじ★

〔1〕1分で分かる姫路河川国道事務所の仕事「所長の一分メモ」
加古川中央ジャンクション事業

〔1〕所長の一分メモ file29
加古川中央ジャンクション事業

お世話になっております。国土交通省姫路河川国道事務所長の中込です。
今回は当事務所の現在の「目玉」の事業である加古川中央ジャンクション事業についてお話しします。

現在、兵庫県において加古川から小野を結ぶ地域高規格道路として「東播磨南北道路」の建設を進めています。この東播磨南北道路の加古川バイパスとの繋ぎ目について「加古川中央ジャンクション事業」として県から委託されて当事務所で工事を進めています。

加古川バイパスを明石から姫路に向かって進んでいくと加古川の手前でバイパスが大きく北側にふられ、多くの橋脚が立ち並んでいるのが見えるかと思いますが、これが当該事業箇所です。

現在では見てのとおり「最盛期」といった様子ですが、この事業はここまできるとなかなか大変で、私が着任した2年前はまだ橋脚は1本だけ。工事業者は決まっていたが、都市部であるため電気、ガス、水道、通信等の占用の調整や地元の調整が多数あり、なかなか本格的に工事に入れない状況でした。加えて、4車線のバイパスを全て仮設道路に移して工事を進めることになっており、2年前は工事箇所を見て、「本当にスケジュールどおりに進められるのか」と思ったものです。

その後、工事業者、事務所職員の努力で、仮設道路の施工、車線の切り替えも大きな問題なく進めることができ、「やっとここまで来た」といった思いです。

この中で、車線切り替えは特に神経を使ったところでした。

もともと加古川バイパスは直線区間が多い自動車専用道路であるため、切り替え後も「カーブ箇所での交通事故が発生するのではないか」、「大事故ならば日交通量10万台の加古川バイパスを止めることになってしまうので社会的に大きな影響がでるのではないかなど」と心配していましたが、ありがたいことに現在のところ当該箇所での大きな事故はない状況です。

これから上部工事（橋梁の設置）も進んでいくので、もうしばらくすると周りからみてもジャンクションの形が見て取れるようになってきます。さらに、工事が進めば、もとの直線の加古川バイパスに切り替える工事を行うことになり、またこの際にも気をもむことになると思っています。

いずれにしても、当事業を進めるにあたって、「都市部の工事の難しさ」、「道路を通しながら工事を進める難しさ」を本当に痛感しています。

公共事業予算が厳しい中、また、個々の工事ごとに各種難題を抱える中、どの事業箇所も思い通りに進めることがなかなか厳しい状況にはありますが、当事業箇所は前述のとおり全面展開で進めています。

公共事業にご理解いただく観点でも、また技術の継承の観点でも是非々々多くの方々に見ていただきたい事業ですので、ご興味がありましたら事務所まで連絡をいただくと幸いです。

またこの事業についてはコンストラクションマネジメント（CM）と言って、工事監督、調整を民間企業（設計コンサルティング会社）に行なってもらう方式を採用しています。ここまで円滑に進んできたのも、このCM業者のがんばりもあったのではないかなと思っています。

CMについては現在、その成果をとりまとめ、他工事にも活用できるよう学識者と検討会

を開いています。まだ議論の最中ですが、ここでの議論もなかなか興味深いものがありますので、現場にお越しいただければ説明したいと思っていますし、また当メールでも別の機会に紹介したいと思っています。

※このメールはこれまでに姫路河川国道事務所にかかわりを持たれた方や応援をいただいた方などを対象にお送りさせていただいております。
このメールの今後の配信を希望されない方は、件名に「配信停止」とご記入のうえ、下記のメールアドレスにご連絡をいただくか、下記URLから登録解除をお願いします。

メールアドレス <mailto:otayori-himeji@kkk.mlit.go.jp>
配信停止URL <http://www.kkk.mlit.go.jp/scripts/himeji/cancel/form.php>

```
#####  
#  
#           国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所  
#           670-0947 姫路市北条1-250  
#           TEL079-282-8211 FAX079-222-5841  
#  
#           姫路河川国道事務所ホームページ「話そうはりま」  
#           URL http://www.kkk.mlit.go.jp/himeji/  
#           MAIL mailto:otayori-himeji@kkk.mlit.go.jp  
#  
#####
```